

下仁田町立下仁田中学校

令和7年4月9日

下中 web ページ
をご覧ください。



学 校 通 信

第 2 号

TEL 0274-82-2049

web 版



令和7年度入学式

4月7日(月)の午前に、令和7年度の入学式を挙行了しました。今年度からスタートした併設型小中一貫校「しもにた学園」として初めての入学式でした。下仁田小学校、下仁田中学校の全児童生徒が参加して実施されました。校庭や山際公園の桜が満開となる中での入学式でした。

下仁田町長様、下仁田町教育委員会教育長様、小学校PTA会長様、中学校PTA会長様、下仁田町議員の皆様、区長会長様、民生児童委員会長様、主任児童委員様、更正保護女性会会長様、下仁田警察分庁舎署長様、小中一貫校アドバイザー様に来賓としてご参列いただき、厳粛な雰囲気の中で執り行われました。新入生呼名では、はっきり大きな声で返事ができた中学校入学生25名が、これから始まる中学校生活に夢と希望を膨らませていました。話を聞く態度や礼の仕方などは、中学生らしくしっかりしたものでした。新1年生が、早く中学校生活に慣れ、活躍することを期待しています。



新入生歓迎オリエンテーション

8日(火)の2校時目に「新入生歓迎オリエンテーション」を実施しました。3年生が中心となり、下仁田中学校の生活の仕方、あいさつの仕方、ルール等々、学校生活を送る上で大切な事や注意点を1年生に伝えました。プレゼンテーションツールを活用した発表は、わかりやすくユーモア溢れるものもありました。

2、3年生は、「新入生を下中の仲間として迎え、新入生が新しい中学校生活を安心して送ることができるよう、後輩をリードしていこうという気持ちで学校の様子を伝える。」ことをねらいとして、この行事に取り組みました。

1年生は、「2、3年生の発表を通して、先輩から下中の生活や部活動の取組を知り、下中の一員として、充実した学校生活をおくっていこうとする気持ちを高める。」というねらいで参加しました。オリエンテーション終了後には、「中学校の生活の様子を知ることができ頑張ろうと思いました。」や「小学校時代と生活が変わるので早く慣れたいです。」といった声を聞くことができました。

1年生には、オリエンテーションで学んだことをいかし、早く下仁田中学校の生活に慣れ、健やかにたくましく成長して欲しいと思います。



令和7年度の学校経営方針について

※下仁田町が目指す児童生徒像 「自主的な小学生・自律した中学生」
(自分で考えて、自分で決めて、自分で行動する)

1 学校教育目標

愛する 考える 行う

2 目指す生徒像

愛する 「思いや考えを伝え合い、聴き合う生徒」
「人とのかかわりやつながりを大切にする生徒」
考える 「自らよりよくしようと考える生徒」
行 う 「粘り強くやり抜く生徒」
「新たなことに挑戦する生徒」

3 実現を目指す具体的な生徒の目標

愛する・お互いの意見や考えを尊重し合い、お互いの考えや理解を広げたり、深めたりしよう
・他者や集団がより良くなるために、自ら関わろう
考える・課題や改善点に気づき、皆がよりよくなることを考えよう
行う・困難が生じてあきらめずに自らやりとげよう
・新たなことに取り組む中で、困難が生じても試行錯誤しながら挑もう

4 目指す学校像

生徒の主体性を育む学校

5 目指す職員像

思いや考えを伝え合い、聴き合う教職員
人とのかかわりやつながりを大切にする教職員
自らよりよくしようと考える教職員
粘り強く最後までやり抜く教職員
新たなことに挑戦する教職員



6 学校経営方針

(1) 豊かな人間性の育成

生徒の主体性を育む学校づくりを行い、生徒一人一人がエージェンシーを発揮する機会を設けるとともに『みんなで目指す生徒像』の実現を図る。(非認知能力の育成)

(2) 確かな学力の育成

主体的、対話的で、深い学びとなるよう授業改善に努め、ICTを効果的に活用して「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」をバランスよく育む。

(3) 健やかな体の育成

生徒の命と健康、人権を守ることを最優先に考え教育活動を行うとともに、生徒自身が自他の命と健康、人権を守る力を高めることができるようにする。

(4) 家庭・地域連携の推進

学校から積極的に情報発信するとともに、保護者や地域の方々の立場に立って考えたり、協働したりすることに努める。

(5) 働き方改革の推進

全職員参画による組織的な学校運営を行うとともに、風通しがよく、働きやすさとやりがいのある職場にする。